

2012年4月24日

「ジオール製品の価格改定について」

宇部興産株式会社

宇部興産株式会社（社長：竹下道夫）は、国内およびアジア向けのジオール製品（1,6ヘキサジオール、1,5ペンタジオール）につき今年5月1日以降の出荷分から値上げを行うことを決定。ユーザーとの交渉を開始する。昨年6月にタイでの新プラント（能力6,000トン/年）を稼動開始後も世界的な環境志向の高まりによる需要増により、需給バランスが逼迫していることが値上げの理由。

【値上げ額】

1,6ヘキサジオール	国内向け	: 60円/kg以上
	アジア向け	: 1米ドル/kg以上
1,5ペンタジオール	国内向け	: 80円/kg以上
	アジア向け	: 1米ドル/kg以上

【実施時期】

2012年5月1日出荷分から

1,6ヘキサジオールは宇部興産のファインケミカル事業の主力製品のひとつ。その特性から高品質・高性能なポリエステル・ポリウレタン樹脂や接着剤原料などに使用され、特に近年では、環境負荷が低い材料として注目されるUV硬化型コーティング材への需要拡大も進んでいる。世界需要が年率5～8%で伸びる中、中国を含むアジア市場は10%を超える高い成長率となっており、今後も極端に需給逼迫状況が続くと予想される。

宇部興産は、宇部市（山口）、堺市（大阪）、スペインの三拠点に加え、2011年6月にタイで6,000トンの設備を稼動開始、合計約2万トンの生産能力を有する。国内唯一のメーカー。

以上